

## 城崎町震災復興関連図面史料の概要

- 1 城崎町復興計画図 (24.0×33.0cm) 謄写版・赤着色  
縮尺が2800分の1で描かれた防火建築帯の計画を示した図面である。共同化した建物ごとに番号がふられており、計16棟の建物が「防火地帯」として描かれている。駅前から一の湯附近までは帯として連続し、それとは離れて四所神社参道、曼荼羅湯周辺が「防火地帯」として計画されていたことがわかる。
- 2 城崎町復興区画整理地区現形図 其一 (76.0×86.5cm) ペン・淡彩  
縮尺は600分の1。換地処分時点での区画整理以前の地割と地目、市街地の北西 (其一) と北東 (其三) が分割されている。
- 3 城崎町復興区画整理地区現形図 其二 (76.7×230.0cm) ペン・淡彩  
同上。
- 4 城崎町復興区画整理地区現形図 其三 (76.0×86.5cm) ペン・淡彩  
同上。
- 5 城崎町土地区画整理組合地区現形図 大字及字区域名称変更図  
(159.0×258.8cm) 青焼・赤字  
縮尺は600分の1。旧大字・字が記された「城崎町復興区画整理地区現計図」の青焼きに朱書きで新字名が記された図である。
- 6 城崎町土地区画整理組合地区確定図 (地目図) (116.5×249.0) 青焼・淡彩  
縮尺は600分の1。「城崎町土地区画整理組合地区確定図」と同様の青焼図面であるが、土地が地目ごとに着色され塗分けられた図。
- 7 城崎町土地区画整理組合地区確定図(79.1×230.0cm) 青焼  
上記6の「城崎町土地区画整理組合地区確定図」と同様の青焼図面であるが、土地が地目ごとに着色や加筆がされていない図。
- 8 城崎町今津城崎小学校附近地図(9.3×81.9cm) ペン・赤・青色鉛筆  
「昭和八年七月四日調整」の城崎小学校付近の地割図。地番・地目・所有者の属性が記載されている。

9 城崎町土地区画整理後の地図(55.0×78.6cm) ペン

区画整理以後の城崎を描いた地図。道路、水路、鉄道、隧道(トンネル)、山嶽、橋梁、温泉、神社、仏閣、墓地、学校、町役場、警察署、郵便局の位置が描かれている。この地図では上記6・7の「城崎町土地区画整理組合地区確定図」で描かれている橋(鉄道線路のすぐ東側)が描かれていない。

10 城崎町湯島字大谷における計画線図(6.0×39.6cm) ペン・赤色着彩

縮尺は600分の1。南北を反転した城崎町湯島字大谷の地割と地目を黒で描き、その上で、朱線で「計画線」を描いた図。この朱線が道路計画線なのか建築戦江なのかは不明である。また「城崎町復興区画整理組合地区現形図」よりも地割が進んでいないため、換地処分以前の図面であると推察される。

概要は石樽督和・松井敬代・ハミルトン壘(2024)「1925年の北但大震災後の城崎における区画整理に関する図面史料について」(日本都市計画学会関西支部研究発表会原稿)から抜粋した。

旧字体は新字体に改めた。

【問合先】

豊岡市観光文化部文化・スポーツ振興課文化財室

〒669-5305 豊岡市日高町祢布 808

電話：0796-21-9012 FAX：0796-42-6112

メール：[bunkazai@city.toyooka.lg.jp](mailto:bunkazai@city.toyooka.lg.jp)

※図書館とは別の部署です。